# 参考資料 (単純集計表)

# コロナ禍における保健所管理職員のメンタルヘルスに関する調査

あなたは、2020年1月頃から5類に移行するまでの期間に、新型コロナ対策の現場で管理職員(課室長

級以上)として業務にあたっていましたか?

(具体的に:

) 1% N. A. 0%

「いいえ」の方は,お手数ですが対象者へこのアンケートをお渡しください。 0% 「はい」の方は以下に☑を入れ.調査への参加同意に関する質問へ進んでください。	
□ 私は 2020 年 1 月頃から 5 類に移行するまでの期間に、新型コロナ対策の現場で管理職員として	-業
務にあたっていた 86% N.A. 14%	·
	<u> </u>
どちらかに口を入れてください。	
<b>調査への参加に</b> ロ 同意します 97% ロ 同意しません 0%	
同意いただかない場合は、質問紙の回答・提出は不要です。N.A. 3%	
あなた自身のことについてお聞きします】	
11. 性別をご回答ください。(Oはひとつだけ)	
1. 男 39% 2. 女 61% 3. その他 0% 4. 回答しない 0% N.A. 0%	
の 左松はハーヘンでもてはナス領担はの翌日1ヘーのナヘはてノギナン (へはか しっさは)	
<b>2. 年齢区分についてあてはまる選択肢の番号1つに〇をつけてください。(〇はひとつだけ)</b>   1. 19歳以下 0% 2. 20~24歳 0% 3. 25~29歳 0% 4. 30~34歳 0% 5. 35~39歳 0%	
6. 40~44歳 3% 7. 45~49歳 4% 8. 50~54歳 22% 9. 55~59歳 62% 10. 60~64歳 9% 11. 65歳以上 0% N. A. 0%	
3. 保有している資格はどれですか。あてはまる番号すべてに〇を付けてください。 	
1. 保健師 48% 2. 医師 7% 3. その他(具体的に: ) 17% 4. 資格は持っていない 28% N. A. 0%	
4. 現職の行政区分についてあてはまる選択肢の番号1つに○をつけてください。(○はひとつだけ)	
1. 都道府県 69% 2. 保健所設置市 24% 3. 特別区 5% 4. 市町村 1% 5. その他(具体的に: )1% N.A. 0	)%
5. 現職における通算勤続年数を教えてください。	
年か月 <b>平均22年目,最長40年,最短1年</b>	
6. <u>現在の配属先の</u> 部署にあてはまる選択肢の番号1つに○をつけてください。(○はひとつだけ)	
1. 保健福祉部門 88% 2. 介護保険部門 0% 3. 企画調整部門 5% 4. その他(具体的に: ) 7% N. A.	0%
7. 現在の配属先での勤務年数を教えてください。	
年か月 <b>平均3年目,最長7年,最短1年</b>	
8. 現在の職位はどれにあてはまりますか?あてはまる選択肢の番号1つに○をつけてください。(○はひとつだ!	ナ)

1. 主任級 1% 2. 係長級 1% 3. 課長補佐級 18% 4. 課室長級 68% 5. 次長級 9% 6. 部局長級 2% 7. その他

# 【2020年1月頃から5類に移行するまでのあなた自身の業務についてお聞きします】

- Q9. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたっていたとき、特につらかったと感じたのは、いつ頃でしたか ? 〇年〇月頃とお書きください。時期が思い出せなかったり、ずっと続いている感じがする方は、「2. 時期は特定で きない」の選択肢の番号に〇を付けてください。
  - 年 月頃 63% 2022年8月(第7波期間)を挙げた人が32人と最も多かった。
  - 2. 時期は特定できない 36% N.A. 0%
- Q10. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたることが、<u>あなたにとって特につらかった頃</u>の職位はどれにあ てはまりますか?あてはまる選択肢の番号1つに○をつけてください。(Oはひとつだけ)
- 1. 課室長級 73% 2. 次長級 6% 3. 部局長級 1% 4. その他(具体的に:

)5% 5.課長補佐級 13% N. A. 2%

- Q11. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたることが、あなた<u>にとって特につらかった頃</u>に配属されていた 部署についてあてはまる選択肢の番号1つに〇をつけてください。(〇はひとつだけ)
- 1. 保健福祉部門 90% 2. 介護保険部門 0% 3. 企画調整部門 4% 4. その他(具体的に:) 6% N.A. 1%
- Q12. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたることが、<u>あなたにとって特につらかった頃</u>に配属されていた 保健所の職員数(会計年度任用職員等含む)について、あてはまる選択肢の番号1つに〇をつけてください。(〇はひとつ
- 1.50人未満 50% 2.51~100人 29% 3.101~200人 16% 4.201~300人 1% 5.301人以上 1% N.A. 3%
- Q13. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたっていたとき、保健所管内の人口規模はどの程度でしたか?あ てはまる選択肢の番号1つに〇をつけてください
- 1. 10万人未満 29% 2. 10万人以上30万人未満 40% 3. 30万人以上 29% 4. わからない 1% N.A. 1%
- Q14. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたっていたとき、保健所管内における1週間当たり人口10万当た りの新規感染者数は最大何人でしたか?あてはまる選択肢の番号1つに○をつけてください
- 1. 500人未満 26% 2. 500人以上1000人未満 16% 3. 1000人以上1500人未満 23% 4. 1500人以上2000人未満 12%
- 5. 2000人以上 9% 6. わからない 11% N.A. 2%
- Q15. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたることが、<u>あなたにとって特につらかった頃</u>に配属されていた 保健所では、健康やメンタルヘルスに関する下記の支援体制はどのくらい整備していましたか?各項目で最もあてはま る選択肢の番号にOをつけてください。(Oはそれぞれにひとつずつ)
- 1. 安全衛生委員会の定期開催
  - 1. 十分にできていた 6%
- 2. ほぼできていた **29%**
- 3. どちらでもない **10%**
- 4. あまりできていなかった 16% 5. 全くできていなかった 26%
- 6. よくわからない 13% N.A. 1%
- 2. 健康診断・ストレスチェックの受診勧奨・促進
- 1. 十分にできていた 19%
- 2. ほぼできていた **50%**
- 3. どちらでもない **7%**

- 4. あまりできていなかった 14%
- 5.全くできていなかった 7%
- 6. よくわからない **3%** N. A. 0%
- 3. 健康診断・ストレスチェックの実施後の指導や相談体制の確立
  - 1.十分にできていた 10%
- 2. ほぼできていた **46%**
- 3. どちらでもない 11%

- 4. あまりできていなかった 19%
- 5.全くできていなかった 10% 6.よくわからない 4% N.A. 0%
- 4. 長時間労働者へのアンケートやヒヤリングなどの機会
  - 1.十分にできていた 6%
- 2. ほぼできていた **42%**
- 3. どちらでもない **12%**

- 4. あまりできていなかった **25%**
- 5.全くできていなかった 14% 6.よくわからない 1% N.A.0%

5. 長時間労働者や	ストレスチェック	けでの高ス	トレス者への医	師面談				
1.十分にできてい	た 7%	2.ほぼて	ごきていた 51%		3. 8	ごちらでもない	10%	
4. あまりできてい	なかった 16%	5.全くて	ぎきていなかった	- 8%	6. 3	<b>にくわからない</b>	4%	N. A. 3%
6. 健康管理担当者	や管理職員・担当	当者等で構成	或された職場巡	視(巡回	1)			
1.十分にできてい	た 3%	2.ほぼて	ぎきていた <b>29</b> %		3.	どちらでもな	い 11%	
4. あまりできてい	なかった 23%	5.全くて	ぎきていなかった	26%	6.	よくわからな	:V 7%	N. A. 1%
7. 事業場内(所属内	)の健康相談の器	窓口の設置						
1.十分にできてい	た 3%	2.ほぼて	ぎきていた 21%		3.	どちらでもな	い 16%	
4. あまりできてい	<b>なかった 24%</b>	5.全くて	ぎきていなかった	28%	6.	よくわからな	·V 5%	N. A. 1%
8. 事業場外の健康権	相談の窓口の設置	Ī						
1.十分にできてい	た 11%	2.ほぼて	ぎきていた 37%		3.	どちらでもだ	ない 15%	
4. あまりできてい	いなかった 17%	5.全くて	ぎきていなかった	11%	6.	よくわからた	ZV 8%	N. A. 1%
	キの祖場で答押!	無昌として記	業務に あたるこ	レが	あかたにレ	って蛙につら	かったほ	の業務について
かがいます。各項								
<u> </u>	(H CAX O 0) C 16	المال المتحدث من	(O) E 71 DICO	e 217	C \12C 0	6 (OIG C10	C401CO.	
1. 非常にたくさんの	の仕事をしなけれ	<b>ぃぱならな</b> カ	かった					
1. そうだ 81%	2. まあそう7	だ 17%	3. ややちがう	2%	4. ちがう	0% N. A.	0%	
2. 時間内に仕事が9	処理しきれなかっ	o <i>t</i> =						
1. そうだ 82%			3. ややちがう	3%	4. ちがう	0% N. A.	0%	
	11 196 6. % 6. 1							
<b>3. 一生懸命働かな♪</b> 1.そうだ 86%				10/	4. ちがう	0% N. A.	Λ0/.	
1. ~ )/ = 00/0	2.507 77	12/0	3. ( 6 ( 6 M )	1 /0	4.5007	U/0 N. A.	0/0	
4. 自分のペースで作	士事ができた							
1.そうだ <b>0%</b>	2. まあそう7	ど 8%	3. ややちがう	21%	4. ちがう	71% N. A.	0%	
5. 自分で仕事の順者	器 ■ やり方を決め	カることが	できた					
	2. まあそう7			37%	4. ちがう	34% N. A.	0%	
6. 職場の仕事の方針	計に自分の音目を	5.反映できた	<u>-</u>					
0. <b>4成分の11年0</b> 0万 <u>1</u> 1.そうだ <b>7</b> %	2. まあそう7		<u>-</u> 3. ややちがう	25%	4. ちがう	12% N. A.	1%	
	<b>上上フルモバル</b>							
<b>7. かなり注意を集</b> 「 1.そうだ 66%	<b>Pする必要があっ</b> 2. まあそう7		3. <del>やや</del> ちがう	2%	4. ちがう	0% N. A.	1%	
1( )/( 00/0	4, まめてリ1		<b>し、</b> へてりかり	۷/0	せ・りがり	0/0 N. A.	1 /0	
8. 高度の知識や技術	析が必要なむずだ	いしい仕事が	だった					
1. そうだ 39%	2. まあそう	ž 43%	3. ややちがう	16%	4. ちがう	1% N. A.	1%	
9. 勤務時間中はい	つも仕事のことを	を考えている	なければならな	かった				
1.そうだ 74%	2.まあそう7	ご 24%	3. ややちがう	2%	4. ちがう	0% N. A.	0%	

Q17. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたることが、あなたにとって特につらかった頃、具体的にどのよ うなできごとによって「つらかった」と感じましたか。以下の項目のうち、あてはまる選択肢の番号すべてに〇をつ けてください。(Oはいくつでも)

#### <管理職員として>

- 1. コロナ禍初期の管理職員としての負担 43%
- 3. 人事関係の調整と負担 55%
- 2. 方針の未定や情報不足の中での指揮の難しさ 64%
  - 4. 管理職員として何もできない状態 20%
- 5. 管理職員ゆえに矢面に立たなければならない 48% 6. 部下への業務配慮の難しさ 74%
- 7. 他部署他組織の無理解・非協力 43%
- 9. 応援・連携ゆえの責任と気遣い 53%
- 11. 文書チェック 24%

- 8. 部署・担当による負担の偏りへの対応 67% 10. 不慣れな職員への対応 32%
- ) 15% 12. その他(具体的に:

## <1人の職員として>

- 1. 退勤後も家などで業務対応 50%
- 3. 休みなしの連続勤務があった 74%
- 5. 市民からの心無い発言や暴言 61%
- 7. 自分しかできない業務がある 32%
- 9. 初期の負担・混乱 43%
- 11. データ入力・事務の多さ 44%

- 15. 休職者が生じたことによる業務負担増 20%
- 17. 自分の家族への悪影響 31%
- 19. 休みづらい環境 53%
- 21. その他(具体的に:

- 2. 長時間労働・時間外労働の負担 85%
- 4. コロナ禍の長期化 76%
- 6. コロナ以外の業務ができない 52%
- 8. 帰宅時間が毎日遅かった 79%
- 10. 多すぎる電話対応 54%
- 12. ピーク時の負担・混乱 68%
- 13. 体調憎悪や死亡など痛ましい状況への対応 38% 14. 情報不足や対応がころころと変わる 60%
  - 16. 医療機関等他機関との調整の難しさやトラブル 63%
  - 18. 相談しづらい環境 13%
    - 20. 十分な睡眠時間がなかなか取れなかった 59%
  - ) 10%
- Q18. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたることが、あなたにとって特につらかった頃、保健所を辞めた いと思ったことはありますか。あてはまる選択肢の番号1つに○をつけてください。(○はひとつだけ)

1.真剣に検討した 10% 2.検討したことがある 12% 3.思ったことが少しある 33% 4.思ったことは全くない 43% N.A. 1%

Q19. 新型コロナ対策の現場で管理職員として業務にあたることが、あなたにとって特につらかった頃、どのような対策 や支援があなたのメンタルヘルスに役に立ちましたか。以下の項目のうち、あてはまる選択肢の番号すべてに〇を つけてください。(Oはいくつでも)

#### <他機関からの支援>

- 1. 都道府県や本庁等が介入してくれた 55% 2. 近隣の自治体・市町村等が応援や協力をしてくれた 36%
- 3. 医師会等や医療機関が協力や支援をしてくれた 34% 4. 医師会等や医療機関が理解を示し、励ましてくれた 25%
- 5. その他(具体的に: ) 10%

## <上司の対応>

- 1. 上司が危機感を共有してくれた 60%
- 2. 上司がねぎらってくれた 36%
- 3. 上司が自分や部下の健康を護ろうと努力してくれた 33% 4. 上司が部署内外の対立的な状況間に入ってくれた 26%
- 5. 上司が前向きだった 27%

- 6. 上司が積極的に業務調整を支援してくれた 37%
- 7. その他(具体的に: ) 7%

#### <職場内の支援や職務上の工夫>

- 1. 管理職員同士の関係性が良かった 45%
- 2. 職員が真摯に働く姿勢があった 76%
- 3. 自然発生的にマニュアルづくりや連絡体制が 構築された 31%
- 4. コロナ以外の通常業務で気持ちをリセットした 4%
- 5. 仕事の切り上げ時点を決めた 33% 6. 職場内で手軽な方法で疲労回復をはかった 4%

(回答欄は次頁に続きます)

- 7. クレームや対応への不安を感じたときに周囲から 8. クレームや深刻な状況への対応後の気持ちの共有を 声をかけられた 17% 行った 41% 9. 住民に感謝や激励を受けた 35% 10.部下に感謝されたりねぎらいの言葉をかけられたりした 30% 11. 管理職員同士で互いに声かけ・ねぎらいを行った 39% 12.その他(具体的に: ) 6% <職場内外の活動> 1. 家族にねぎらわれたり、支えてもらったりした 55% 2. 誰かに愚痴を言った 41% 3. 気楽に相談したり話せる人がいた 30% 4. 職場外でストレスを解消した 23% ) 5% 5. その他(具体的に: 【現在のあなたの状況についておうかがいします】 Q20. 現在の業務についてうかがいます。各項目で最もあてはまる選択肢の番号に○をつけてください。(○はそれぞれ にひとつずつ) 1. 非常にたくさんの仕事をしなければならない 1.そうだ 8% 2. まあそうだ 46% 3. ややちがう 38% 4. ちがう 7% N. A. 0% 2. 時間内に仕事が処理しきれない 1. そうだ 8% 2. まあそうだ **24%** 3. ややちがう 47% 4. ちがう 22% N. A. 0% 3. 一生懸命働かなければならない 1. そうだ **21%** 2. まあそうだ 56% 3. ややちがう 17% 4. ちがう 4% N. A. 1% 4. 自分のペースで仕事ができる 1. そうだ **17%** 2. まあそうだ **63**% 3. ややちがう 15% 4. ちがう 4% N. A. 1% 5. 自分で仕事の順番・やり方を決めることができる 1. そうだ 21% 2. まあそうだ **63**% 3. ややちがう 12% 4. ちがう 2% N. A. 1% 6. 職場の仕事の方針に自分の意見を反映できる 1. そうだ 19% 2. まあそうだ 71% 3. ややちがう 6% 4. ちがう 2% N. A. 1% 7. かなり注意を集中する必要があった 1. そうだ 12% 2. まあそうだ 59% 3. ややちがう 27% 4. ちがう 2% N. A. 1%

8. 高度の知識や技術が必要なむずかしい仕事だった

1. そうだ **9**% 2. まあそうだ 58% 3. ややちがう 30% 4. ちがう 2% N. A. 1%

9. 勤務時間中はいつも仕事のことを考えていなければならなかった

1. そうだ **19**% 2. まあそうだ 56% 3. ややちがう 22% 4. ちがう 2% N. A. 0%

Q21. あなたの周りの方々についてうかがいます。各項目で最もあてはまる選択肢の番号に○をつけてください。(〇は それぞれにひとつずつ)

# 次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか?

1. 上司

4.全くない 3% N. A. 1% 1. 非常に 16% 2. かなり 47% 3.多少 33%

### 2. 職場の同僚

1.非常に 15% 2.かなり 52% 3.多少 30% 4.全くない 2% N.A. 1%

# あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか?

3. 上司

1.非常に 18% 2.かなり 48% 3.多少 29% 4.全くない 4% N.A. 1%

# 4. 職場の同僚

1.非常に 19% 2.かなり 50% 3.多少 28% 4.全くない 2% N.A. 1%

## あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらいきいてくれますか?

#### 5. 上司

1.非常に 10% 2.かなり 43% 3.多少 42% 4.全くない 5% N.A. 1%

# 6. 職場の同僚

1.非常に 9% 2.かなり 43% 3.多少 43% 4.全くない 5% N.A. 0%

# Q22. 前月の仕事量はどの程度でしたか。あてはまる選択肢の番号1つに〇をつけてください。(〇はひとつだけ)

1. 残業はなかった 26% 2. 月30時間以内 57% 3. 月30時間以上45時間未満 10% 4. 月45時間以上80時間未満 5% 5. 80時間以上100時間未満 1% 6. 100時間以上 1% 7. わからない 0% N.A. 1%

# Q23. 過去30日の間に、どれぐらいの頻度でつぎのことがありましたか。各項目で最もあてはまる選択肢の番号1つに○ をつけてください。(○はそれぞれにひとつずつ)

#### 1. 神経過敏に感じましたか

1.全くない 45% 2.少しだけ 36% 3.ときどき 15% 4.たいてい 2% 5.いつも 1% N.A. 1%

# 2. 絶望的だと感じましたか

1.全くない 78% 2.少しだけ 12% 3.ときどき 7% 4.たいてい 1% 5.いつも 2% N.A. 1%

# 3. そわそわ、落ち着かなく感じましたか

1.全くない 53% 2.少しだけ 30% 3.ときどき 13% 4.たいてい 2% 5.いつも 2% N.A. 1%

# 4. 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか

1.全くない 50% 2.少しだけ 30% 3.ときどき 14% 4.たいてい 3% 5.いつも 2% N.A. 1%

# 5. 何をするにも骨折りだと感じましたか

1.全くない 45% 2.少しだけ 36% 3.ときどき 14% 4.たいてい 2% 5.いつも 2% N.A. 1%

## 6. 自分は価値のない人間だと感じましたか

1.全くない 61% 2.少しだけ 23% 3.ときどき 9% 4.たいてい 2% 5.いつも 3% N.A. 2%

# Q24. 今後起こりうる感染症流行に向けて、自治体ではどのような制度等を今(平時)から用意する必要があると考えますか。あてはまる選択肢の番号すべてに〇をつけてください。(〇はいくつでも)

#### <組織運営・業務マネジメントに関する対策>

- 1. 危機時に備えた保健所の組織内体制整備・対応力の強化 83%
- 2. 危機時における保健所組織を超えた本庁や近隣保健所・自治体間の連携・支援体制の構築 80%
- 3. 危機時における保健所組織を超えた外部医療機関や上記2以外の関係機関からの受援体制の整備 56%
- 4. 感染症専門家等のサポートや相談体制 51%
- 5. 現在の業務の一部の外部委託化 45%
- 6. 危機時における一部業務の円滑な委託 74%
- 7. デジタル化による業務の効率化 71%
- 8. 職員間の情報共有(ミーティングの開催、情報の可視化,業務マニュアル化等) 59%
- 9. マスコミ・クレームへの対応体制の整備 38%
- 10. BCP(事業継続計画)の策定・実施 **52%**
- 11. 国民や業者の意識改革(感染に対して過剰反応しない等) 52%
- 12. 地域の医療体制づくりや民間業者も含めた連携の仕組みづくり 53%
- 13. その他(具体的に:

6%

#### <メンタルヘルスに関する対策>

- 1. 相談体制の強化(相談窓口の周知やカウンセラー等担当者の巡回) 43%
- 2. 産業医等による巡回指導 21%
- 3. メンタルヘルスケア情報(セルフケア、管理職員向けのラインケア等)の提供 29%
- 4. ハイリスク職員(新規採用者等)に対するメール発信等によるフォロー 30%
- 5. 長時間労働者や高ストレス者に対するタイムリーな医師面接指導 46%
- 6. 事業場外専門機関による相談窓口の設置 26%
- 7. 平時の健康管理やメンタルヘルスに関する衛生教育や研修等の強化 26%
- 8. 保健所長等経営層からの全体への労い・励まし等のメッセージ発信 29%
- 9. 管理職員と一般職員との個別面談 24%
- 10. 休暇取得を奨励する雰囲気づくり、休暇ローテーションの実施 68%
- 11. 感情の表出やわかちあい等を目的としたミーティングなど意識的なコミュニケーションの定例化 35%
- 12. 日頃から風通しのよい職場環境づくり 73%
- 13. その他(具体的に:

) 9%

Q25.	感染症流行時の保健所のあり方について、ご意見がありましたら、自由にご記入ください。
-	
l	

回答して不安やストレスを感じた場合には、下記連絡先にメールでご連絡ください。メールを 頂いた後に、電話やズームなどでお話を伺います。必要であれば、公認心理師などの専門家やク リニックなどをご紹介いたします。

【連絡先】(一財) 地方公務員安全衛生推進協会

TEL: 03-3230-2021/FAX: 03-3230-2266/E-mail: kikaku@jalsha.or.jp

本調査の結果を転載・引用する場合は、ご連絡ください。

令和6年3月

一般財団法人 地方公務員安全衛生推進協会 〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-2

垣見麹町ビル3階

T E L 0 3 - 3 2 3 0 - 2 0 2 1

FAX 03-3230-2266

URL https://www.jalsha.or.jp